

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2011	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科
科目名称 [英語名称]	地産地消論 [Locally Produced and Consumed Selfsufficient Policy]				
科目コード	305600	単位数	2	配当学年	2年次
教員氏名	渡辺 昭治				
授業概要	<p>環境問題や食の安全性等に対して国民の関心が高まっている今日、地産地消の生産物の役割がクローズアップされ、各地で地産地消活動が展開され、それを核に地域振興を展望する所も出始めている。本講義では地産地消を生産者と消費者の地域振興への共同活動と捉え、各地の地産地消の取り組み事例を学ぶ中で、地産地消による地域内市場や地域生産物ブランド形成の理論的意義と地域活性化に果たす役割、地産地消の計画・運営論を検討していく。</p>				
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 地産地消の理念:地産地消の意義 2 地産地消の理念:地産地消の諸理念 3 地産地消と農業:日本農業と食料自給率 4 地産地消と農業:地域農業と食料自給率 5 地産地消と農業:宮崎県農業の現状と課題 6 地産地消の実践:その1 7 地産地消の実践:その2 8 地産地消の実践:その3 9 地域経済と地産地消:地域内市場形成の意義と課題 10 地域経済と地産地消:地域農産物ブランドの形成 11 地域経済と地産地消:地域経済と食育の推進 12 地域経済と地産地消:地産地消と循環型社会の形成 13 地産地消の計画:推進主体の組織化 14 地産地消の計画:運営と施設の整備 15 まとめ 				
授業の到達目標	<p>地産地消の推進と地域経済振興の関係を捉えることを目標とする。その際、地産地消が食料自給率向上だけでなく地域の循環型社会形成にも寄与することを理解させる。</p>				
評価方法	<p>試験の他に出席点、中間レポートを加えて総合的に評価する。</p>				
テキスト	<p>講義ごとに資料等を配布する。</p>				
参考書	<p>地産地消と地域再生 二木季男 家の光協会(2008) 地産地消の経済学 池本廣希 新泉社(2008)</p>				
備考					